

緊急情報／防災情報

平成23年6月9日

羽越河川国道事務所

【防災情報】羽越河川国道事務所

地震災害情報(第9報) 15:00

平成23年3月11日(金)14時46分に発生した三陸沖を震源地とする東北地方太平洋沖地震により、羽越河川国道事務所管内で震度4を観測しました。

羽越河川国道事務所は、災害対策支部を設置し、異常時巡回(河川・道路)を行い、異常がないことを確認しました。今後被災地への派遣予定が無いため、本部が体制を警戒から注意に移行。本部体制移行に伴い、支部は注意体制を解除しました。

災害応援として羽越河川国道事務所から派遣した TEC-FORCE 5名が被災状況調査完了により帰還しました。TEC-FORCE(通信班)1名が、通信回線管理業務を完了により帰還しました。緊急災害対策派遣隊(リエゾン派遣)3名が、情報収集業務完了により帰還しました。

災害対策用機械支援として羽越河川国道事務所から排水ポンプ車1台、照明車1台が被災地に出動しています。排水ポンプ車と照明車が5月27日に被災地より帰還しました。

1. 地震の概要

- ・発生日時：平成23年3月11日(金)14時46分
- ・震源：三陸沖
- ・規模：マグニチュード9.0
- ・震度：羽越河川国道事務所管内 震度4

2. 事務所体制

- ・3月11日(金)14時46分：管内で震度4を観測したため災害対策支部を設置し、注意体制(地震災害)に入りました。
- ・3月12日(土)13時50分：津波注意報が解除され、河川巡視及び道路巡回が完了し、異常が認められないため注意体制(地震災害)を解除しました。
また、被災地に災害対策用機械を出動したため、注意体制(災害応援)に切り替えました。
- ・3月13日(日)10時30分：TEC-FORCEを被災地に派遣したため

警戒体制(災害応援)へ移行しました。

- ・ 3月17日(木)15時00分：TEC-FORCEが被災地より帰還したため注意体制(災害応援)へ移行しました。
- ・ 3月20日(日)13時45分：TEC-FORCE(通信班)を被災地に派遣したため、警戒体制(災害応援)へ移行しました。
- ・ 3月25日(金) 8時30分：TEC-FORCE(通信班)が被災地から帰還したため、注意体制(災害応援)へ移行しました。
- ・ 4月21日(木)10時00分：緊急災害対策派遣隊を被災地(陸前前田)にリエゾン派遣したため、警戒体制(災害応援)へ移行しました。
- ・ 4月26日(火)15時30分：緊急災害対策派遣隊が被災地から帰還したため、注意体制(災害応援)へ移行しました。
- ・ 6月9日(木)15時00分：北陸地方整備局のTEC-FORCE等派遣隊員が帰還。今後派遣の予定が無い為、本部が警戒から注意に体制移行。支部においては注意体制を解除する。

3. 管内施設の状況

①河川施設点検状況

- ・ 羽越河川国道事務所が管理している次の河川及びダムについて、点検の結果、異常はありませんでした。
 - 荒川
 - 大石ダム
 - 横川ダム

②道路施設点検状況

- ・ 羽越河川国道事務所が管理している次の区間は道路パトロールの結果、往路復路ともに異常はありませんでした。
 - 日本海沿岸東北自動車道 荒川胎内IC～神林岩船港IC
 - 国道7号(村上市：十文字交差点～新潟・山形県境)

4. 災害応援

①災害応援(TEC-FORCE)

- ・ 被災地へ向けて現地調査のためTEC-FORCE5名派遣しました。
- ・ TEC-FORCE5名が被災状況調査を行い、3月17日に帰還しまし

た。

②災害応援（TEC-FOCE）（通信班）

- ・ 被災地に向けて通信確保のためTEC-FOCE(通信班)1名を派遣しました。
- ・ TEC-FORCE(通信班)が、被災地における通信回線管理業務を完了し、3月24日に帰還しました。

③災害対策用機械支援

- ・ 被災地に排水ポンプ車1台、照明車1台が出動しています。
- ・ 気仙沼市において道路に溜まった水の排除を行いました。
- ・ 仙台市において内水排除を行っています。
- ・ 排水ポンプ車と照明車が被災地における支援業務を完了し、5月27日に帰還しました。

④災害応援（緊急災害対策派遣隊（リエゾン派遣））

- ・ 被災地（陸前高田）へ向けて情報収集のため緊急災害対策派遣隊（リエゾン派遣）3名を派遣しました。
- ・ 緊急災害対策派遣隊(リエゾン派遣)3名が被災地（陸前高田）における情報収集業務を完了し、4月26日に帰還しました。